

「日本経済再生に向けた緊急経済対策」進捗管理シート(総務省)

対策の柱立て(大区分)	Ⅱ. 成長による富の創出	担当部局	情報通信国際戦略局
対策の柱立て(中区分)	1. 民間投資の喚起による成長力強化		
対策の柱立て(小区分①)	(2) 研究開発、イノベーション推進	担当課	情報通信政策課
対策の柱立て(小区分②)	① 研究開発プロジェクトの推進		
対策における施策の名称	イノベーションを創出する情報通信技術の利活用推進・強固な基盤整備		
(事業名)	イノベーションを創出する情報通信技術の利活用推進・強固な基盤整備	新規/既存	■新規 □既存
平成24年度補正予算額	673億円	一般会計/特別会計 (特会の場合には名称も記載)	一般会計
事業の内容 (予算については、 予算の使途及び 予算を交付等する対象者 を明記)	我が国が強みを持つ情報通信技術(ICT)分野におけるイノベーションを創出するため、①ビッグデータ時代の到来等に対応した強固な通信基盤技術の確立、②周波数有効利用技術の確立等、③高精細映像技術の確立、④そのための研究開発基盤等の整備を図る。 また、地域が抱える様々な課題の解決等に向け、⑤ICTを活用した新たな街づくりの検証、⑥スマートグリッドの実現に必要な通信ネットワーク技術の実証等を実施。 対象者: 独立行政法人(④)、民間企業等(①②③⑤⑥)、地方公共団体(②)		
実施方法	■直接実施 ■委託・請負 ■補助金 □負担金 □交付金 □貸付金 □その他()		
アウトプット指標(進捗指標)	<p>(アウトプット指標による目標)</p> <p>①ビッグデータ時代に対応するネットワーク基盤技術の確立等: ・平成25年6月末時点で契約済額が予算額の100%</p> <p>②強固なワイヤレスブロードバンドを実現する電波有効利用の推進: ・平成25年6月末時点で交付決定済額が予算額の100% ・平成25年6月末時点で契約済額が予算額の100%</p> <p>③次世代衛星放送テストベッド: ・平成25年6月末時点で契約済額が予算額の100%</p> <p>④独立行政法人情報通信研究機構施設整備費補助金: ・平成25年6月末時点で(独)情報通信研究機構への交付決定済額が予算額の100% ・平成25年6月末時点で同機構からの調達手続き着手済額が予算額の100%</p> <p>⑤ICTを活用した新たな街づくり実現のための実証: ・平成25年6月末時点で契約済額が予算額の100%</p> <p>⑥スマートグリッドの通信ネットワーク技術高度化実証事業: ・平成25年6月末時点で契約済額が予算額の100%</p>		
アウトカム指標(効果指標)	<p>(アウトカム指標による目標)</p> <p>○スマートグリッド実証実験着手地区数の増加など、イノベーションを創出する研究開発等の推進による国際競争力の強化。 ○最先端のICTを活用した街づくりの着手自治体の増加によるICT利活用の促進。 ○最先端のICTの基盤技術の研究開発による我が国の国際競争力の強化(中期計画及び年度計画における定性的、定量的な目標について、毎年度、独立行政法人評価委員会により達成度を評価)</p>		
事業の進捗状況 予算の執行状況 (進捗実績、 今後のスケジュール)	<p>○民間企業、大学等に対する委託費等については、平成25年2月以降公募等を開始。 順次委託先候補を選定し、同年6月頃までに事業開始予定。(①②③⑤⑥)</p> <p>○(独)情報通信研究機構に対する補助金については、平成25年3月13日までに交付決定済。同機構からは同年4月中に一部契約締結済み。以降順次支出予定。(④)</p> <p>○地方公共団体への補助金については、平成25年3月中に一部交付決定済。なお、平成25年6月中に残りの補助金について、交付決定予定。地方公共団体執行分は、6月1日時点で、予定16団体中、計2地方公共団体において実施済。(②)</p>		
執行早期化のために 講じている工夫	予算成立前から事業実施に係る基本計画書の意見募集を行う等、予算の早期執行に努めている。		
事業に関するURL (事業実施場所、補助先等)	<p>北海道釧路市 http://www.city.kushiro.lg.jp/sangyou/nyuusatsu/koukoku/kekka/cat00001039.html</p> <p>http://www.city.kushiro.lg.jp/sangyou/nyuusatsu/koukoku/kekka/0001.html</p> <p>北海道置戸町 http://www.town.oketo.hokkaido.jp/cgsei/nyuusatu/index.html</p>		

